

---

# いしかわ産業人材構想(仮称) (骨子案)

---

平成22年1月  
石川県商工労働部

# いしかわ産業人材構想策定の趣旨・基本的事項

## 策定の趣旨

本県における産業人材施策の基本方針である「石川県産業人材プラン」は、平成17年3月に策定された「石川県産業革新戦略」に掲げられている人材分野（「産業人材の育成・確保」）のアクションプランとして平成19年2月に策定されたものであり、平成21年度が計画期間の最終年度となる。

この間、ベテラン人材の技能継承や、モノづくり産業への労働力の確保、若者と女性の就業を支援する若者女性しごと情報館の開設など、プランに掲げた施策を着実に推進してきたところである。

しかしながら、昨秋以降の世界同時不況の中、本県の経済、雇用情勢は厳しい状況が続いており、プラン策定時の状況から大きく様変わりしている。本県産業を取り巻く環境は、新興国市場の爆発的な拡大、環境問題や資源制約への対応、健康や安全・安心に対する意識や重要性の高まり、少子高齢化とそれに伴う人口減少など、大きな転換点の真っ只中にあると考えられる。

同様に、産業人材や若年者を巡る環境についても、業務の高度化・複合化に対応できる高度専門人材の必要性の高まり、不況に伴う労働力の余剰感の高まり、社会環境の変化に伴う若者のモノづくり離れの進行など、大きな変化が起きている。

このような状況の変化を踏まえ、県では、今年度、改めて本県産業が置かれている外部環境や足元の産業実態を認識した上で、激化するグローバル競争や地域間競争に本県産業がいかに力強く勝ち残っていくか、その具体的な方向性を示すため、「産業革新戦略2010」を策定することとした。

人材分野においても、その育成・確保が、産業振興の基盤となるものであるため今後の産業人材施策のあり方やその具体的な方向性を示す「いしかわ産業人材構想」を新たに作成する。

## いしかわ産業人材構想の位置づけ

「石川県産業革新戦略2010」の「産業人材の総合的育成・確保」を推進するためのアクションプランとして位置づける。

## 計画の期間

平成22年度～平成26年度の5年間（「産業革新戦略2010」と同じ期間）

## 本県産業の現状

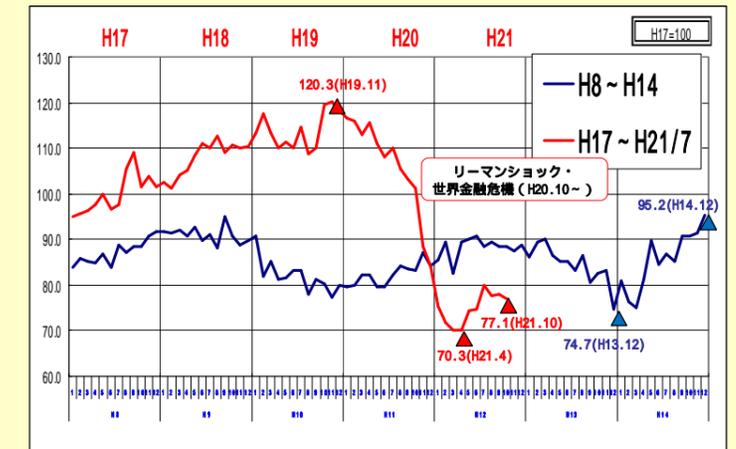
### 【生産活動・雇用】

昨秋までは旺盛な海外需要を背景に全国平均を上回る高水準の生産活動や求人状況が続いたが、金融危機発生後は一転し、急速に全国平均を下回り大幅に悪化した。

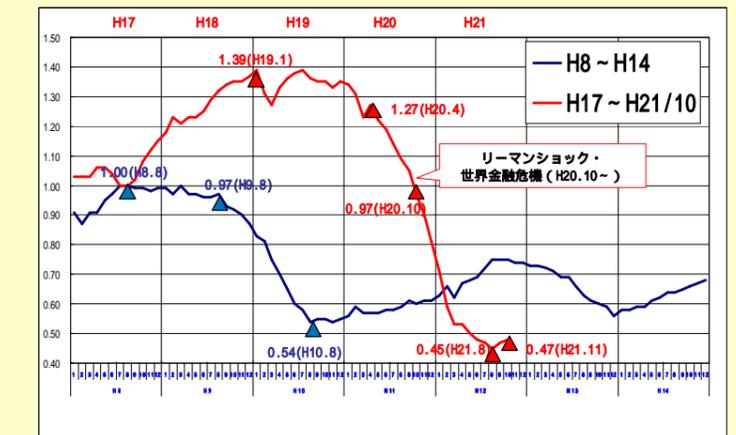
生産面では、電気機械を中心に全体としては持ち直しの動きが見られるものの、一般機械や繊維など依然として厳しい状況にある業種も多く、生産水準は低調に推移している。

雇用面は、昨年11月の有効求人倍率が0.47倍と引き続き低い水準で推移するなど、依然として厳しい状況が続いている。

鉱工業生産指数の推移



有効求人倍率の推移



### 【企業構造】

企業数の99%以上を中小企業が占めている。

企業数(平成18年、民営・非一次産業) 48,163事業所

うち99.8%は中小企業、88.3%は小規模企業、大企業は120社、0.25%

製造業の従業者規模別事業所割合・従業者割合・従業者1人あたり  
製造品出荷額・同付加価値額(平成19年)

|                | 4～9人    | 10～19人  | 20～29人  | 30～49人  | 50～99人  | 100～199人 | 200～299人 | 300人以上  |
|----------------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|---------|
| 事業所数で占める割合     | 49.3%   | 23.1%   | 10.6%   | 6.6%    | 5.7%    | 2.8%     | 0.7%     | 1.1%    |
| 従業者数で占める割合     | 10.5%   | 11.3%   | 9.2%    | 9.2%    | 14.1%   | 13.5%    | 6.3%     | 25.9%   |
| 従業者1人あたり製造品出荷額 | 1,027万円 | 1,495万円 | 1,779万円 | 2,105万円 | 2,428万円 | 3,240万円  | 2,943万円  | 4,669万円 |
| 従業者1人あたり付加価値額  | 548万円   | 735万円   | 785万円   | 786万円   | 867万円   | 1,044万円  | 932万円    | 1,449万円 |

# いしかわ産業人材構想の基本的な考え方

人口減少時代においても産業活力を維持していくため、高度化・複合化する業務に対応できる高度専門人材やモノづくりを支える技能人材の育成・確保、将来の本県産業を担う若年人材の育成・確保など、本県の産業活力を支える人材の総合的な育成・確保に取り組む。

## 本県産業人材の現状(強みと課題)

### 活用すべき強み

建設機械、工作機械などの機械メーカーと、これらを支える幅広い関連企業等に、モノづくり産業を支える人材が集積

特定の分野でシェアトップであるニッチトップ企業等に、独自の技術力を持つ人材が集積

情報サービス産業とそれを支える人材の集積  
(人口当たり事業所数全国3位、従業員数全国5位)

大学等高等教育機関の集積  
(人口当たり高等教育機関数全国2位、特に理工系教育機関が集積)

人材誘致に有利な三大都市圏とのアクセスの良さ  
(北陸新幹線の金沢延伸、小松・能登空港、高速道路)

豊かな生活環境  
(人口当たり住宅延べ面積全国2位、保育所等の定員数全国1位)

### 克服すべき課題(必要とされる人材)

自社の技術力と取引先のニーズを的確に結び付け企画・提案ができる人材の育成・確保

消費者ニーズ等に的確に対応し、素材の調達から製造・販売までコーディネートできる人材の育成・確保

生産拠点やマーケットの海外展開に対応できる、グローバルな視点を持つ人材の育成・確保

需給変動に柔軟に対応できる体制づくりに向けた、複数の工程を担当できる多能工の育成

少子化や将来の景気回復期に向けた若年技能者の育成  
本県産業の次代を担う若年者のモノづくり離れの防止

## 目指すべき姿(育成・確保すべき人材)と 施策の方向性

### 優れた知識と企画・提案力を備えた高度専門人材

素材の調達から企画・提案、製造・販売に至る各工程の最前線に立つビジネスリーダーの育成を推進する。

### 確かな技術と多様な技術を併せ持つ技能人材

多能工化を目指す在職者訓練やモノづくりの基礎を教える若年者訓練を推進する。

### 石川の産業に夢と誇りを持ち次代を支える若年人材

将来のモノづくり人材の育成に向けてモノづくりの感動体験を創出するとともに、本県産業・企業の魅力発信を推進する。

~ **「知恵」・「技」・「夢」**を持ち  
石川の未来をつくる産業人材 ~

# 高度専門人材の育成・確保

## 施策1 優れた知識と企画・提案力を備えた高度専門人材の育成・確保

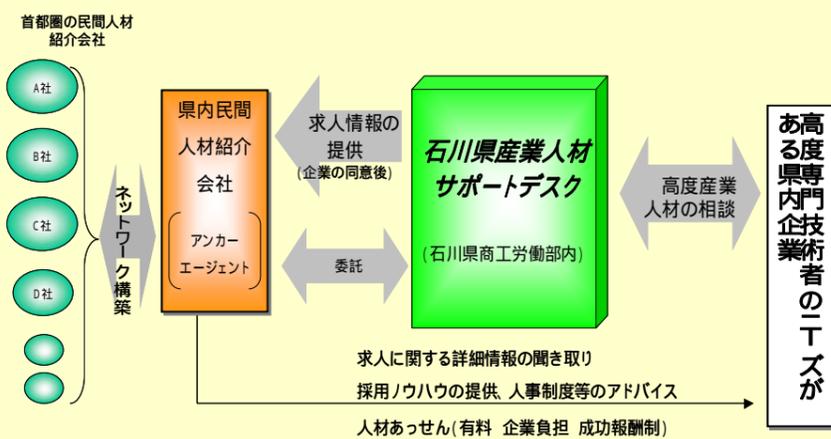
素材の調達から製造・販売に至る各工程の最前線に立つビジネスリーダーの育成を推進する。

### 1 複合的な領域を統括し企画・提案のできる人材の育成・確保

取引先や消費者のニーズに的確に対応し、自社の技術力を客先の価値に結び付け企画・提案を行うことのできる人材の育成・確保を推進する。

(施策例)

首都圏等の大都市から高度専門人材を確保するための支援



(図)「産業人材サポートデスク」



(写真)「UIターンサポートステーション」

企業間連携の取り組みを通じた人材交流の活性化

企業による人材育成の促進



(写真) 石川県人材育成優良企業知事表彰

次代の経営人材の育成



(写真)「石川経営天書塾」



### 2 製造業の現場を支える中核人材の育成・確保

大学や研究機関等との連携により、製造現場における中核人材の育成・確保を推進する。

(施策例)

公的機関・業界団体による高度専門人材の育成



(写真) 北陸3県繊維産業クラスター人材育成部会(繊維リソース)



(写真) IT総合人材育成センターにおける研修事業



(写真) 石川県デザインセンター「デザインライアル事業」

### 3 グローバル化に対応できる人材の育成・確保

生産拠点やマーケットのグローバル化に対応し、海外でのビジネス経験やノウハウの共有化を図るとともに、国際ビジネスを担う人材の確保を推進する。

(施策例)

「国際ビジネスサポートデスク」を窓口とした情報発信の強化

国際ビジネス専門人材を確保するための支援



(写真) 石川県上海事務所(左) ニューヨーク事務所(右)

### 4 女性、OB人材等の活用促進

出産・育児を終えた女性や退職後のOB人材の活用を促進する。

(施策例)

「女性再チャレンジ支援室」における女性の再就職サポート  
OB人材の知識・ノウハウと企業ニーズのマッチングの推進



# 技能人材の育成・確保

## 施策2 確かな技術と多様な技術を併せ持つ技能人材の育成・確保

多能工化と目指す在職者訓練やモノづくりの基礎を教える若年者訓練を推進する。

### 1 在職者の多能工化の推進

需給変動に臨機応変に対応できる体制を構築するため、複数の工程を担当できる技能者の育成を推進する。

(施策例)

金沢産業技術専門校の機能強化による在職者訓練の推進

(写真)  
多能工化の推進に向けた  
在職者訓練



公的機関・業界団体による在職者訓練の推進



(写真)  
小松産業技術専門  
校が実施する能力  
開発セミナー



(写真)  
(社)石川県鉄工機  
電協会が実施する  
「きでんスクール」

(写真)  
(独)雇用・能力開発機構  
ポリテクセンター石川



中堅技能者を対象に、  
「能力開発セミナー」(製図・測定・検査、旋盤、NC  
等)などを実施。

### 2 若年者訓練の充実

新たにモノづくり産業に従事する若者や他産業からの転職者を対象に、モノづくりの基礎教育を推進する。

(施策例)

金沢産業技術専門校の機能強化による若年者訓練の推進

(写真)金沢産業技術専門校における  
メカトロニクス科実習



地域として取り組む技術技能等の継承



(写真)  
「モノづくり技能継承塾」

専門高校における実践教育の推進

(写真)「産学連携モノづくり人材育成推進事業」



企業での実習



熟練技能者による指導



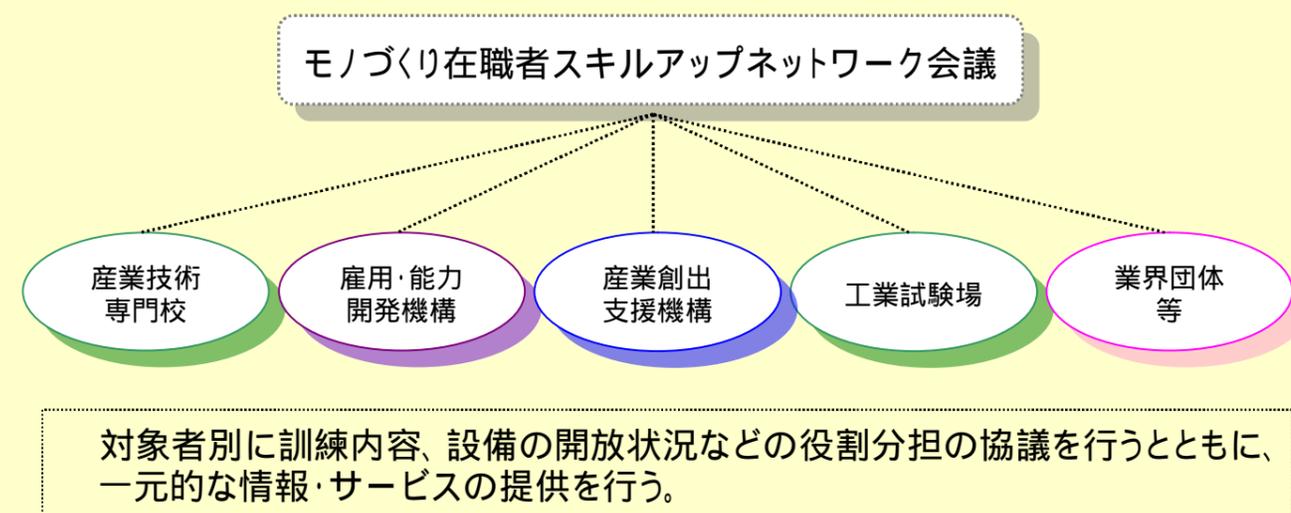
保護者・教員の工場見学

### 3 教育機関・支援機関の連携による一元的な情報・サービスの提供

技能人材の育成を担う教育機関・支援機関が連携し、利用者にとってわかりやすい情報提供を実施する。

(施策例)

技術力向上のための関係機関によるネットワークの構築



# 若年人材の育成・確保

## 施策3 石川の産業に夢と誇りを持ち次代を支える若年人材の育成・確保

本県産業・企業の魅力発信の強化を図るとともに、将来のモノづくり人材の育成を推進する。

### 1 次代を担う若年者のモノづくり離れの防止

モノづくりの感動体験を将来の就職へつなげるため、関係機関が連携してモノづくりの魅力発信を推進する。

(施策例)

モノづくりの魅力発信のための関係機関によるネットワークの構築

モノづくりを体験する機会の提供



(写真)「技能まつり」における体験コーナー  
(いしかわモノづくりトライアル)



(写真)「モノづくり企業の魅力発見見学会」



### 2 若年者を対象とした本県産業・企業の魅力発信の強化

若者の地元企業への就職を促進するため、若者が知りたい情報を的確なタイミングで提供する。

(施策例)

本県産業・企業の理解促進に向けた取り組みの強化

「いしかわ  
元気企業ナビ」



魅力的な情報が  
ぎゅっと詰まってる！



(写真)  
民間キャリア教育  
冊子を活用した  
企業の魅力発信



教育現場との連携による情報提供の推進

(写真)  
「トップが語る石川の  
産業の魅力講演会」



(写真)  
「わく・ワーク」体験  
「インターンシップ」



高校を卒業して進学する学生  
に対して地元就職情報を提供

本県企業による合同企業説明会の開催



(写真)「ふるさと就職フェアいしかわ」(左)、企業紹介冊子「いしかわ元気企業」(右)



### 3 若年者のコミュニケーション能力の向上と就業支援及び早期離職の防止

若年者の社会人基礎力の向上を図るとともに、企業の受け入れ態勢の強化を図り、就職側・採用側の両面から新規採用者の定着を促進する。

(施策例)

企業向けセミナーの開催等による若年者の定着・育成支援

若年者のための就業支援とキャリア教育支援の強化

(写真)ジョブカフェ石川におけるマンツーマンの就業支援



職業講話



疑似体験システム



適性診断

(写真)ジョブカフェ石川のキャリア教育支援

産業人材として必要な基礎的能力の養成

(写真)  
コミュニケーションやビジネス  
マナーの研修

